



# 琵琶湖周航の歌100周年記念・周航する音楽祭

加藤登紀子プロデュース・県民参加型コンサート

## 第4回

# びわ湖音楽祭

題字/秀蓮



2022

# 6.12 SUN

開場/15:30 開演/16:00

[チケット販売開始] 4月16日(土)

- びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)  
☎077-523-7136(受付10:00~19:00)  
〈火曜日休館、休日の場合は翌日休館〉
- びわ湖芸術文化財団オンラインチケット  
<https://biwako-arts.or.jp/rd/>
- 平和堂くらしのサービスセンター  
アル・プラザ彦根 ☎0749-24-4196  
アル・プラザ長浜 ☎0749-65-7720  
アル・プラザ近江八幡 ☎0748-31-2906  
ピバンティ平和堂 ☎0749-27-5585
- 長浜文化芸術会館 ☎0749-63-7400

一般/前売4,000円 当日5,000円

青少年/前売2,000円 当日2,500円

(25歳未満) (全席自由席) ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

### [まちなか企画]

## ストリートびわ湖音楽祭 in 長浜

6月12日(日) 11:00~15:30

軽音楽ライブ/県内高等学校軽音楽部 など

えきまちテラス長浜 イベント広場

担当: ~ Lefa ~ 北川陽大

村田良(滋賀県高等学校軽音楽部会代表幹事)

- 主催: 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、びわ湖音楽祭実行委員会
- 共催: 公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団
- 後援: 滋賀県教育委員会、長浜市、長浜市教育委員会、ソニー・ミュージックダイレクト、ユニバーサルミュージック、登紀子倶楽部
- 令和4年度 滋賀県アートコラボレーション事業 (この事業はびわ湖音楽祭実行委員会と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。)

■お問い合わせ びわ湖音楽祭実行委員会事務局 〒520-0044 大津市京町2丁目4-23  
TEL.080-3841-4252(担当:小松) Mail / ongakusai100@gmail.com

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応措置をとっての開催となりますので、マスクの着用や検温等へのご協力をお願いいたします。
- 当日、体調に不安のある方はくれぐれもご無理なさらないようお願いいたします。
- 感染症予防対策をはじめ、やむを得ず出演者・プログラム、当日の対応等に変更が生じる場合があります。ご理解、ご協力をお願いいたします。



## 出演者プロフィール

### 加藤 登紀子

「琵琶湖周航の歌」「百万本のバラ」「知床旅情」など音楽シーンに残る数々の名曲・ヒット曲を生み出す。カーネギーホールでの2回のコンサートを成功させるなど日本を代表するアーティストとして活躍。女優として『居酒屋兆治』に出演、宮崎駿監督の『紅の豚』では声優としての魅力も発揮した。日本訳詩家協会会長。『生きている琵琶湖』を作詞、作曲。

- 最新CD 3枚組アルバム「花物語」(ユニバーサルミュージック)
- 近著「哲さんの声が聞こえる」加藤登紀子(合同出版)
- YouTubeで「登紀子土の日ライブ」を毎月11日に配信。



### 舞台の幕間をつなぐ「琵琶湖周航の歌」創作落語。

創作落語「琵琶湖周航の歌」は、本音楽祭実行委員の奥村氏が創作されました。伝統的な話芸が、歌詞に込められた琵琶湖周航の情景と物語の世界を広げます。1部の県民参加ステージで、高座に上がり幕間のナビゲーターを担うのは、落語家の川柳つくしさんです。

#### 川柳 つくし (かわやなぎつくし) 落語家。

平成9年、川柳川柳(かわやなぎ せんりゅう)に入門し、前座となる。平成12年、二つ目昇進。平成25年、真打昇進。

自作の新作落語や、わかりやすい独自のアレンジを加えた古典落語などを持ちネタとする。時事ネタや世相を反映したネタも多数。音楽やミュージシャンを題材としたロック落語なども手掛けており、音楽祭や音楽イベントなどにも呼ばれて披露しています。ウクレレを使ったウクレレ落語を披露することもあります。



## ACCESS

長浜文化芸術会館 (滋賀県長浜市大島町37)

TEL.0749-63-7400 FAX.0749-63-7401

### 【JR長浜駅から徒歩約8分】



※長浜文化芸術会館には駐車場がないため、公共の交通機関をご利用いただくか、周辺の公共駐車場をご利用ください。

### 長浜バイオ大学吹奏楽部

創立してから10年以上も続く部活動で、過去には吹奏楽コンクールに参加していました。現在は地域での依頼演奏を主な活動内容としており、18回目となる定期演奏会を昨年12月に長浜文化芸術会館にて開催。今回のステージには、OB、OGにも参加いただき、特別編成で演奏を披露します。



### 長浜バイオ大学「悠久の街」市民コーラス

長浜バイオ大学の校歌「悠久の街」は、加藤 登紀子さんの作詞・作曲です。「悠久の街」とは長浜市のことで、歌詞には大学のみならず市民にも愛唱してほしいとの加藤さんの長浜市への熱い思いが込められています。

出演の市民コーラスは、地元地域でそれぞれ活動していますが、長浜バイオ大学の入学式、卒業式、学園祭などで「悠久の街」を歌唱しています。また、「琵琶湖周航の歌」100周年を期して、「長浜音楽祭」、「彦根音楽祭」、高島市での「琵琶湖周航の歌音楽祭合唱コンクール」、「日本のうたごえ祭典 in 京都」などでも披露しました。「第3回びわ湖音楽祭」で初めて、加藤さんと市民コーラスとの歌唱が実現しました。



### 長浜小学校合唱団

平成21年に同校のふれあい芸術祭で上演された演劇「二宮金次郎物語」の合唱隊を務めた児童らを中心に翌22年に結成。毎年の定期演奏会ではブロードウェイの人気ミュージカルを巧みなアレンジで上演して話題を集めているほか、NHK全国学校音楽コンクールやMBS子ども音楽コンクールへの出場や地域のイベントに参加し澄んだ歌声で人々の心を魅了し続けています。

現在はコロナ禍で練習が中断するなど苦しい状況の中、合唱が好きという想いを大切に仲間と歌うことに喜びを感じている子供たちが集い、コロナに負けずにたくましく活動をしています。



### 和太鼓は世界をつなぐ滋賀夢プロジェクト

通称「夢プロ」は、和太鼓の持つ魅力や可能性を最大限に活かし、チーム、年齢、性別、国境、障害の有無などの様々な違いを越え、人と人をつなぐ機会や場作りにチャレンジしようとして2018年から活動を始めました。湖北や湖東エリアで会の趣旨に賛同する個人約50人が参加、月1回程度ゆるやかに集まりながら、太鼓やエイサーを習ったり、メンバー同士の交流をしたりしています。

私たちは、和太鼓でつながるこのチャレンジによって人々を元気にし、笑顔と平和の輪が広がっていくことを真剣に目指しています。



今年も開催決定！  
滋賀を知る・みる・出会う  
アートプロジェクトをつくりませんか？

まずは  
キックオフに  
参加して、詳細を  
チェック！

KICK OFF  
MEETING

2022年6月19日(日)14時~16時半

場 所：日野駅 観光案内交流施設なないろ  
(滋賀県蒲生郡日野町内池894)

参加費：無料(要申込)

※詳しくは裏面をご覧ください。

地域×アートの  
視点に出会う  
ワークショップ！

DIRECTOR

野村 誠

GUEST

柳沢 英輔

ニシジマ・アツシ

谷口 未知

森 容子

びわ湖・アーティスト・みんぐる2022『ガチャ・コン音楽祭Vol.2』  
(プロジェクトディレクター・野村誠)は、2021年に引き続き、近江  
鉄道(ガチャコン)が走る沿線を舞台に、铸物づくりの伝統など先人の  
影響が色濃く残る地域を音楽とともにめぐるツアーライブを中心に  
開催します。そのアートプロジェクトと一緒に作るメンバー“ぐるぐる”  
を募集中。アートプロジェクトができるまでを、3回のワークショップ  
やミーティングに参加しながら学び・体験します。人や出来事、場  
との出会いを通して新しい視点で地域の魅力に気づき、最後はそこ  
から生まれるアイデアを形にすることを目標にしています。

\*“ぐるぐる”は、冠名にある“みんぐる”(mingle=交わる)の「みんなでアートプロジェクトを仕掛ける共犯者  
(グル)になろう!」というメッセージから付けられた名称です。「ぐるぐる」と輪になって一緒に考える」や近江  
鉄道沿線を「ぐるぐる周遊しながら出会う」という意味が込められています。

応募締切

2022年7月10日(日)

プロジェクトメンバー“ぐるぐる”募集要項

定員

10名程度(応募多数の場合は選考あり)

参加費

無料(WSの開催会場までの移動交通費などは参加者負担)

対象 こんな人にオススメ!

- ・まちづくりや地域の活動に携わっている方、興味のある方
- ・新しい地域の魅力や、アート、アーティストの発掘に興味がある方
- ・文章を書くこと、デザイン、撮影、編集などメディアづくりに興味のある方
- ・地域コーディネーター、イベントディレクター、アートマネージャーなどを目指す方

参加条件

18歳以上で第1回~3回のWS、ミーティング(主にWSの前後に開催予定)、『ガチャ・コン音楽祭Vol.2』ツアーライブ運営(10月22・23日)にできるだけ参加可能な方を優先

申込方法

氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号・メールアドレス・職業(学生の場合は学校名、専攻分野)・志望動機、参加可能なWSを下記QRコードの応募フォームに入力のうえ、送信してください。お申し込みいただいた方には、主催者からご連絡いたします。



応募締切日

7月10日(日)

問合せ先

(公財)びわ湖芸術文化財団 法人本部地域創造部 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール内 電話 | 077-523-7146 メール | biwako-a-mingle33@biwako-arts.or.jp

お願い

参加される方はマスク着用と検温等へのご協力をお願いします。感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、内容の変更または中止になる場合があります。

6月

キックオフ

キックオフミーティング

6月19日(日)14時-16時半

場所 | 日野駅 観光案内交流施設なないろ(蒲生郡日野町内池894) 参加費 | 無料 定員 | 20名 申込方法 | 氏名、電話番号をメールで左記問合せ先にお送りください。申込締切 | 6月17日(金)

昨年開催した『ガチャ・コン音楽祭』を映像で振り返りながら、今年のプログラムやアイデアを公開ミーティング。「ぐるぐる」って何をやるの?といった疑問にお答えしながら、今年のテーマや目指すものについてディスカッションします。また、ディレクター・野村誠による『キックオフフロア』も生披露。同時開催として、2021年に“ぐるぐる”に参加したメンバーによる「ぐるぐるカフェ」が出版。お気軽にご参加ください。

野村 誠 (作曲家・「びわ湖アーティスト・みんぐる」ガチャ・コン音楽祭)ディレクター)



1968年愛知県生まれ。ピアノ、三味線、ガムラン、オーケストラ、五、ブルなど、あらゆる音から音楽を生み出し、世界各地の人々と動物と交流する作曲家。日英共同の「ホエール・トゥン・オペラ」監修、「千住だけじゃね音楽祭」音楽監督など、国内外で数多くのコミュニティプログラムを成功させる。2004年度NHK教育テレビ「あいのて」番組監修、日本相模音楽制作家協議会理事、日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター。著書に『音楽の未来を作曲する』(晶文社)ほか。



「びわ湖・アーティスト・みんぐる 2022『ガチャ・コン音楽祭Vol.2』

実施時期 | 2022年6月~10月 実施場所 | 近江鉄道および沿線地域 実施内容 | 1. プロジェクトメンバー“ぐるぐる”ワークショップ(7.17、8.7、9.24) / 各会場 2. 車内放送歌合戦(10.1~10.31) / 近江鉄道900形車内 3. ツアーライブ(10.23) / 東近江市博物館・長町ほか

プロジェクトディレクター | 野村誠 プロジェクトコーディネーター | 永尾美久、野田智子(Twelve, Inc) 主催 | (公財)びわ湖芸術文化財団、文化・経済フォーラム滋賀 協力 | 近江鉄道株式会社 [第52回滋賀県芸術文化祭 参加事業]

WEBサイト | <https://biwako-mingle.art> Twitter | @biwako\_a\_mingle Instagram | biwako.a.mingle

昨年の『ガチャ・コン音楽祭』の映像を公開しました→



WORKSHOP 01 トーク・フィールドワーク

「場所の響きを観察する：フィールドレコーディングの世界」

7月17日(日)13時-16時

場 所 | がりばん楽校 (東近江市蒲生岡本町574) ゲスト | 柳沢英輔(音文化研究者・アーティスト)

ベトナムの金属打楽器ゴングの研究や、「フィールドレコーディング」を通じた音の文化を研究する柳沢英輔さんに、場所や空間の響きを観察・記録することから広がる土地の聴き方・見方についてお話を聞いたあと、実際にアートプロジェクトの舞台となる土地の音に耳を傾けてみます。博物館が多く住んでいたであろうこの土地の、視覚では気づくことのできない別の姿に出会うことができます。\*動きやすい服装でお越しください。



柳沢 英輔

東京都生まれ。京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科修了。同志社大学文化情報学部助教を経て、現在、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科特任助教。主な研究対象は、ベトナム中部地域の金属打楽器ゴングをめぐる音の文化、場所の特徴的な響きに焦点を当てたフィールド録音作品を国内外のレベルより出版。著書に『ベトナムの大地にゴングが響く』(灯光舎、2019年、第37回田邊尚雄賞受賞)、『フィールド・レコーディング入門 一響きのなかで世界と出会う』(フィルムアート社、2022年)。

WORKSHOP 02 博物館鑑賞・トーク

「Sky fishing-目に見えない何かを感じて-」アートカイトの魅力」

8月7日(日)13時-16時

場 所 | 世界風物館 東近江大風会館 (東近江市八日市東本町3-5) ゲスト | ニシジマ・アツシ(サウンドアーティスト、現代美術家)

実験音楽、インスタレーション、平面、立体など、様々なメディアによる作品制作をおこなうニシジマ・アツシさんの、主に風まつわる作品群について、世界の風が一堂に集う「東近江大風会館」の見学を通してご紹介いただきます。またニシジマさんが風の作品をつくるきっかけにもなった展覧会『芸術風』(1988年/滋賀を含む国内外の美術館で開催)における「八日市風」とアートの関係から、地域とアーティストとの協働についても紐解きます。



ニシジマ・アツシ

80年代後半より実験音楽の制作、ライブ・エレクトロニック・ミュージックによる演奏を始める。その後、音を持つ様々な側面と日常の事物をユーモラスに擬推・同定して発想したヴィジュアル作品の制作も始める。2001年Asian Cultural Councilの助成によりニューヨークに滞在し、Location Oneにて展覧。そしてライブ演奏を行っている。2014年には文化庁新進芸術家海外研修制度にてベルリンに滞在し、作品制作・演奏を行うなど、現在も国内外を問わず積極的に活動をしている。

WORKSHOP 03 トーク・うたづくり

「仕事うた〜営みを歌う」

9月24日(土)13時-16時

場 所 | ギャラリー&カフェ école (東近江市八日市清水2-11-8) ゲスト | 谷口未知(音楽ユニット「バカがミタカッタ世界」ヴォーカル) / 森 容子(元博物館学芸員)

田園風景が広がる近江鉄道沿線地域には古代大陸から渡ってきた人々によって様々な技術や文化が多く伝えられてきました。その歴史や文化を知る手がかりにもなる「仕事歌」。本WSでは博物館員らによって歌い継がれた《たたら節》について、森容子さんのお話を出発点にし、土地の「仕事歌」とその背景に思いを巡らせながら、実際に歌をつくります。最後には谷口未知さんの歌声と共にそれらの歌をじっくりと味わってみたい。



谷口 未知

滋賀県出身。在任、大阪音楽大学短期大学部卒業。音楽ユニット「バカがミタカッタ世界」で作詞作曲・歌唱を担当。音楽×映画の祭典「MUSIC LAB [JOINT] 2020-2021」への参加、舞台・ファッションブランドの展示会での楽曲制作など活動の幅を広げている。

森 容子

日本の伝統文化に魅せられて学芸員を志す。大阪文化財センター、旧湖東町、東近江市で31年間文化財保護と学芸員の仕事に携わる。歴史民俗分野の調査研究を通して得た「地域の文化を大切にしたい」ための活動を続けている。特定非営利活動法人暮らしと文化研究所理事、東近江江口音韻普及愛好会理事。

7月

第1回WS

9月

第3回WS

● “ぐるぐる”が目指すものとは？

地域イベントやアートプロジェクトを裏で支えながら、地域の文化や魅力をリサーチし、それらを活かす方法やアイデア、ネットワークを生み出すことができる人材を目指しています。3回のWSとは別にアートプロジェクトを実現するまでに必要なミーティングへの参加、現地視察、勉強会、プロジェクトの広報活動、当日のイベント運営など、実践的な活動が出来る様を設けています。(※ミーティングの日時、活動場所、頻度などは参加者メンバーと相談の上決定いたします)

● “ぐるぐる”に参加するとどんなことができるの？

「ガチャ・コン音楽祭」のツアーライブと一緒に企画・運営します。お客様にイベントをより楽しんでいただくためのフォローアップ企画や、参加アーティストのインタビューや作品紹介を盛り込んだ、本プロジェクトをより多くの人に知ってもらうためのメディアをつくりたい。参加メンバーのアイデアやスキルを活かして出来る企画やメディアは、当日のイベント会場や近江鉄道沿線、ウェブ上で公開・配布されるものとなります。

# 清塚信也

## ピアノリサイタル

人気ピアニスト清塚信也のソロリサイタル  
ユーモアたっぷりのトークとダイナミックな演奏で  
みなさまを魅了します

令和4年

# 7月23日(土)

16:00開演 / 15:30開場

会場 | 甲賀市あいこうか市民ホール

交通アクセス JR 草津線「貴生川」駅で近江鉄道乗り換え、一つ目の「水口城南」駅下車徒歩2分

入  
場  
料

一 般 4,000円  
25歳未満 2,500円

前売・当日同一料金 《全席指定》  
各席は1席おきに間隔を空けています  
未就学児はご入場いただけません

プ  
レ  
イ  
ガ  
イ  
ド

- ・甲賀市あいこうか市民ホール  
【現金・窓口販売のみ】(9:00~17:00) 月曜日休館
- ・びわ湖ホールチケットセンター  
【現金・窓口販売のみ】(10:00~19:00)  
火曜日休館 ただし休日の場合は翌日休館
- ・ローソンチケット(Lコード:54922)

5月14日(土)前売開始

・あいこうか市民ホール 9:00 ~ (発売初日はお一人4枚まで)  
・びわ湖ホール 10:00 ~ ・ローソンチケット 9:00 ~

© Kunito Watanabe

【主催】公益財団法人びわ湖芸術文化財団、甲賀市教育委員会 【後援】株式会社エフエム滋賀、あいの土山ピアノコンクール実行委員会  
【協力】ユニバーサルミュージック 【企画/制作】トライストーン・エンタテインメント、キョードーファクトリー 【運営協力】アオイスタジオ

この事業は、甲賀市教育委員会と  
(公財)びわ湖芸術文化財団が協働  
し実施しています。



【問い合わせ先】甲賀市あいこうか市民ホール 〒528-0005 甲賀市水口町水口5633 TEL:0748-62-2626 FAX:0748-62-2625 MAIL:aikoka-hall@city.koka.lg.jp

# 清塚信也

-きよづか しんや-

5歳よりクラシックピアノの英才教育を受ける。中村絃子、加藤伸佳、セルゲイ・ドレンスキーに師事。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業、国内外のコンクールで数々の賞を受賞。

人気ドラマ「のだめカンタービレ」他作品で吹き替え演奏を担当し脚光を浴びる。2013年には映画『さよならデブッシー』で岬洋介役として俳優デビュー。2015年TBS系 金曜ドラマ『コウノドリ』(主演:綾野剛)では、ピアノテーマおよび監修を手掛けるほか、役者としても出演。

知識とユーモアを交えた話術と繊細かつダイナミックな演奏で全国の聴衆を魅了し続け、年間100本以上の演奏活動を展開。2019年8月16日には邦人男性クラシック・ピアニストとしては史上初となる日本武道館での単独公演を開催。作曲家としてドラマ・映画・舞台の劇伴やテーマ曲を手掛けるほか、Eテレ「クラシックTV」ではMCを担当し、斬新な切り口で幅広い音楽の魅力を伝える。ピアニストとして次々と新しいフィールドへの挑戦を続け、常に話題と注目を集めている。

公式HP <https://tristone.co.jp/kiyozuka/>

Shinya Kiyozuka



## ご来場についてのお願い

ご来場いただくにあたり、以下の新型コロナウイルス感染症感染予防対策へのご協力をお願いします。当日、体調に不安のある方はくれぐれもご無理なさらぬようお願いいたします。

1. 入場時に体温チェックを実施します。入場までにお時間がかかることが予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。
2. 次の方はご入場をお断りします。
  - 発熱がある方(概ね37.5℃以上)
  - 過去2週間以内に発熱、せき、倦怠感等、風邪の症状が続いた方
  - 体調に不安がある方
  - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
  - 海外(入国制限、入国後経過観察が求められる国、地域)から帰国後2週間以内の方
3. マスクの常時着用、咳エチケットの徹底をお願いします。
4. 入場時は一定の距離を保ってお並びください。
5. 万一の感染症発生の場合に備え、ご来場者情報の提供にご協力ください。
  - あらかじめご来場前にチケットの半券に、お名前・ご連絡先をご記入ください。チケットの半券は、受付係員にご提示のうえ、ご自身で半券を切り離してボックスにお入れください。
6. スマートフォンアプリ「LINE」をご利用されている方は、ホール入口に掲示しておりますLINE公式アカウント「滋賀県新型コロナ対策パーソナルサポート『もしサポ滋賀』」のQRコードの読み取り登録のご協力をお願いします。
7. こまめな手洗いにご協力ください。館内設置のアルコール消毒液もご利用ください。
8. 客席への入場後はなるべく自席でお過ごしください。客席内やロビーでのご歓談はお控えください。
9. 出演者へのプレゼントなどをご遠慮ください。(お預かりもいたしません。)

※ 感染予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目、当日の対応に変更が生じる場合があります。なお、全ての出演者・スタッフの体調チェックには万全を期します。

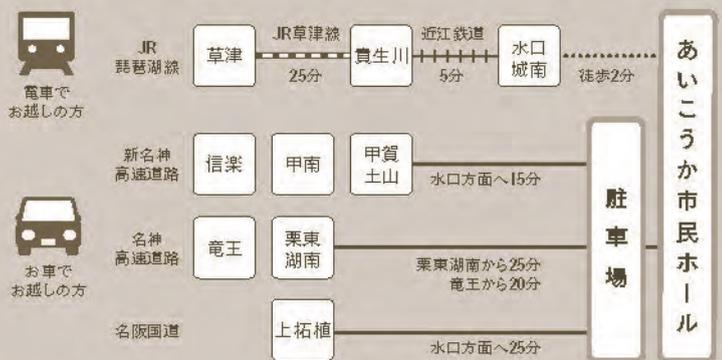
## 交通アクセス & 問い合わせ先

会場 **甲賀市あいこうか市民ホール**

〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口6633

TEL : 0748-62-2626  
FAX : 0748-62-2625

mail : [aikoka-hall@city.koka.lg.jp](mailto:aikoka-hall@city.koka.lg.jp)  
H P : <https://www.city.koka.lg.jp/2217.htm>





# 第12回

# オーケストラ・ムジカ・チェレステ演奏会 Orchestra Musica Celeste

再び、日野にシンフォニーが響きわたる。

《プログラム》

■ ロッシーニ：歌劇「絹のはしご」序曲

Gioacchino Antonio Rossini: "La scala di seta" Overture

■ ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61

Ludwig van Beethoven: Konzert für Violine und Orchester op.61

■ モーツァルト：交響曲 第39番 変ホ長調

Wolfgang Amadeus Mozart: Symphonie Nr. 39 K. 543

公演当日のおたのしみ  
(事前申し込み不要)

～開演前に少しお勉強～

①特別講座「協奏曲のヒミツ」開講

講師：宅間司 (しがぎん経済文化センター  
プロデューサー)

ふれあいホール 12:15～13:00

②開演前に地元演奏家による  
ミニコンサート♪

(アルト) 柚木玲衣加 (ピアノ) 堂山明乃  
ふれあいホール 13:15～

(問) Tel.0748-53-3233

(わたむきホール虹)



©Shigeharu Takahashi

指揮  
篠崎靖男



©Shigeto Imura

ヴァイオリン  
荒井里桜

## 2022. 8. 21【日】

午後2時開演 (開場 1時30分)

日野町町民会館

わたむきホール虹 大ホール

〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾1661

入場料金 一般3,800円・18歳以下2,000円

【全席指定・税込】※6歳未満のお子様はご入場いただけません。

5月21日(土) 一般発売開始 KEIBUN友の会優先受付あり

※やむを得ない事情により出演者、曲目等が変更になる場合があります。

■管弦楽：オーケストラ・ムジカ・チェレステ

《プレイガイド》

わたむきホール虹 0748-53-3233

しがぎん経済文化センター 077-526-0011 (平日 9時30分～17時 窓口販売なし <https://www.keibun.co.jp> KEIBUN友の会優先受付あり)

ローソンチケット [Lコード 54414] <https://l-tike.com> / 東近江地域勤労者互助会

(一財) 甲賀湖南中小企業福利サービスセンター / びわ湖ホールチケットセンター (10時～19時 火曜・8/13～8/18休 現金・窓口販売のみ)

びわ湖芸術文化財団オンラインチケット (<https://www.biwako-arts.or.jp/rd>)

■主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団・公益財団法人日野町文化振興事業団

■共催：しがぎん経済文化センター

■後援：日野町・日野町教育委員会 株式会社エフエム滋賀

■協力：エラート音楽事務所

この事業は(公財)びわ湖芸術文化財団と(公財)日野町文化振興事業団との連携により開催いたします。



# オーケストラ・ムジカ・チェレステ

二年に一度の日野のスーパー・オーケストラ、ムジカ・チェレステ。昨年度のわたむきホール虹の大改修により、今回は三年越しとなりましたが、ソリストに注目の若手ヴァイオリニスト荒井里桜さんをお迎えし、前半には、ヴァイオリン協奏曲の最高傑作ともいわれるベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を演奏します。

そしてメインは、これまで大絶賛を頂いたモーツァルトの第40番、第41番「ジュピター」とともに、モーツァルトの「三大交響曲」のひとつである第39番を、わたむきホール虹のリニューアル・オープン、そして来るべき開館30周年のお祝いと感謝の気持ちを込めて演奏させていただきます。

前回から振り返りますと、今、世の中は大きく変わってしまいました。しかし、だからこそ音楽の力を感じるのです。演奏会に来られた方々からは、「本当に来て良かった」、「やはり生の音楽は素晴らしい」とのお言葉をいただきます。今回は、底抜けに明るいロッシーニの序曲で開演します。希望にあふれ、心から前を向く気持ちになれるようなプログラムをご用意して、皆様のお越しをお待ちしております。

篠崎靖男

## オーケストラ・ムジカ・チェレステの歩み

### ■第1回 2000年1月30日(日)「バッハと同時代の作曲家達」

- ★J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲第5番  
ヴァイオリン：青木高志 フルート：吉岡由美  
チェンバロ：光永秀子
- ★J.S.バッハ：カンタータ「主よ人の望みの喜びよ」(祝祭合唱団)
- ★J.S.バッハ：G線上のアリア ★ヴィヴァルディ：「四季」より「春」
- ★ヘンデル：組曲「王宮の花火の音楽」

### ■第2回 2001年3月11日(日)「ベートーヴェン名作選」

- ★ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調作品73「皇帝」  
ピアノ：稲垣聡
- ★ベートーヴェン：交響曲第3番変ホ長調作品55「英雄」

### ■第3回 2002年4月27日(土)「モーストリー・モーツァルト」

- ★モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲K.492
- ★モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番イ長調K.488 ピアノ：奈良田朋子
- ★モーツァルト：交響曲第41番ハ長調K.551「ジュピター」

### ■第4回 2004年7月18日(日)「涙が出るほど美しい」

- ★モーツァルト：交響曲第29番イ長調K.201
- ★モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番変ホ長調K.271「ジュノム」  
ピアノ：稲垣聡
- ★チャイコフスキー：弦楽合奏のセレナードハ長調作品48

### ■第5回 2007年6月2日(日)「究極の選曲」

- ★田中カレン：ドリームスケープ(本邦初演)
- ★チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品35 ヴァイオリン：玉井菜採
- ★ベートーヴェン：交響曲第7番イ長調作品92

### ■第6回 2009年7月5日(日)「交響曲と協奏曲の傑作」

- ★メンデルスゾーン：「フィンガルの洞窟」序曲
- ★グリーグ：ピアノ協奏曲イ短調作品16 ピアノ：井尻愛紗
- ★ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調作品67「運命」

### ■第7回 2011年7月18日(月・祝)「豊かな緑と湖。ポヘミア=近江」

- ★アイヴズ：「答えのない問い」
- ★ドヴォルザーク：チェロ協奏曲短調作品104 チェロ：遠藤真理
- ★ドヴォルザーク：交響曲第8番ト長調作品88

### ■第8回 2013年7月14日(日)「祝開館20周年」

- ★ストラヴィンスキー：バレエ組曲「プルチネラ」
- ★ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調 ピアノ：小川典子
- ★ブラームス：交響曲第1番ハ短調作品68

### ■第9回 2015年7月5日(日)「祝日野町町村合併60周年」

- ★コーランド：「静かな都市」
- ★メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲ホ短調作品64 ヴァイオリン：鈴木舞
- ★ベートーヴェン：交響曲第6番ヘ長調作品68「田園」

### ■第10回 2017年7月9日(日)「第10回記念公演」

- ★メンデルスゾーン：序曲「真夏の夜の夢」
- ★ブラームス：ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲イ短調作品102  
ヴァイオリン：高木和弘 チェロ：金子鈴太郎
- ★ドヴォルザーク：交響曲第9番ホ短調作品95「新世界より」

### ■第11回 2019年8月4日(日)「新しい章の幕開け」

- ★プロコフィエフ：交響曲第1番ニ長調「古典交響曲」作品25
- ★シューマン：ピアノ協奏曲イ短調作品54 ピアノ：仲道祐子
- ★モーツァルト：交響曲第40番ト短調K.550



(C) Benjamin Ealovega

## 篠崎靖男 Yasuo Shinozaki (指揮)

京都に生まれ、滋賀で育つ。桐朋学園大学卒業。1993年パドローッチ国際指揮者コンクール最高位。ウィーン国立音楽大学で研鑽を積み、2000年シベリウス国際指揮者コンクールで第2位を受賞し、ヘルシンキ・フィルを指揮してヨーロッパにデビュー。01年より04年までロサンゼルス・フィルの副指揮者を務めた後ロンドンに本拠を移し、ロンドン・フィル、BBCフィル、フランクフルト放送響、ボンマス響、フィンランド放送響、スウェーデン放送響、ドイツ・マクダブルク・フィル、南アフリカ共和国のKZNフィル、ヨハネスブルグ・フィル、ケープタウン・フィルなど、日本国内はもとより各国の主要オーケストラを指揮。07年から14年7月に勇退するまで7年半、フィンランド・キュミンシオニエッタの芸術監督・首席指揮者としてオーケストラの目覚ましい発展を支え、14年9月から18年3月まで静岡響のミュージック・アドバイザーと常任指揮者を務めるなど、国内外で活躍を続けている。現在、桐朋学園大学音楽学部非常勤講師(指揮専攻)として後進の指導に当たっている。滋賀では、第1回からこのオーケストラ・ムジカ・チェレステを指揮。11年から16年までびわ湖ホールで篠崎靖男プロデュース・オーケストラ・シリーズを開催し好評を博した。オフィシャルホームページ <http://www.yasuoshinozaki.com/>



(C) Toyohiro Matsuhima

## 荒井里桜 Rio Arai (ヴァイオリン)

東京都出身。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学を首席で卒業、併せてアカンサス音楽賞受賞。第15回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第37回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位、併せてレウカディア賞・篤見賞・黒柳賞を受賞。第7回仙台国際音楽コンクールバイオリン部門第6位。東京藝術大学内にて、福島賞・安宅賞・宮田亮平奨学金を受賞。第11回ミュージック・アカデミー-inみやぎ2018にて優秀賞受賞。ミュージック・アカデミー-inいわか2018にてIMA音楽賞を受賞。第12回ミュージック・アカデミー-inみやぎ2019にて優秀賞・音楽監督賞を受賞。第386回ホテルオークラロビーコンサートに出演。また、The Okura Tokyoの新館オープン記念として第1回目のスペシャルコンサートに出演。第17回ベストデビューアワード受賞。NHK、Ottavaラジオ他、メディア等多数出演。FENDIが世界展開する「フェンディルネサンス-アニメ・ムンディ」プロジェクトのソリストに抜擢。これまでにジェラルド・ブーレ、永峰高志、澤和樹、山崎貴子、堀正文、玉井菜採の各氏に師事。現在、ローザンヌ高等音楽院にて、ジャンニヌ・ヤンセン氏のもと、研鑽を積む。2020年度ヤマハ音楽支援制度奨励学生。京次徳二海外留学支援奨励学生。

**新型コロナウイルス 感染防止対策にご協力をお願いします**

- ・ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。
- ・入口での検温、手指の消毒などにご協力をお願いします。
- ・当日体調不良を自覚されたり、37.5℃以上の発熱がある場合は来場をお控えください。
- ・公演後発症された方が確認された場合、保健所等公的機関の要請に従い、チケットをご購入された方の名簿を提出することがあります。

駐車場はわたむきホール虹および日野町後場をご利用ください。【路線バスのご案内】JR 近江八幡駅南口より「北畑口」行き11:20発または12:20発(乗車時間約45分)【徒歩】下車徒歩約10分

近江鉄道サイクルトレイン(土日祝日最終日乗車料無料)を利用し、また自転車でも来場も可能。⇒詳しくは近江鉄道HPにて

～公共交通機関でイベントへ～  
わたむき自動車プロジェクト

8人の若手芸術家による  
湖国で生まれた作品展

# Arts

## on Lake BIWA

from びわ湖・アーティスト・みんぐる

2022.9.17.sat.-9.25.sun. (会期中無休)  
10:00-16:00 (最終入場15:30)  
びわ湖大津館 (旧琵琶湖ホテル)

〈入場料〉500円 (中学生以下無料)

〈問い合わせ〉公益財団法人 びわ湖芸術文化財団 びわ湖・アーティスト・みんぐる事務局  
TEL 077-523-7146 ✉ [biwako-a-mingle33@biwako-arts.or.jp](mailto:biwako-a-mingle33@biwako-arts.or.jp)  
最新の情報はホームページで! <https://biwako-mingle.art/> →→



〈主催〉公益財団法人 びわ湖芸術文化財団 〈協賛〉文化・経済フォーラム滋賀、公益財団法人 秀明文化財団  
〈協力〉琵琶湖汽船株式会社 〈後援〉滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会 〈企画〉藤原昌樹、田中哲也



# Arts on Lake BIWA

from びわ湖アート・フェスティバル

期待の若手芸術家に贈られる滋賀県次世代文化賞受賞者の作品展。会場となる「びわ湖大津館」は、1934年に滋賀県初の国際観光ホテルとして建設された旧琵琶湖ホテルで、湖国の迎賓館と呼ばれるほど格式を持ったホテルでした。ホテル当時の面影が残る8つの客室が、8人の芸術家により新しい空間に生まれ変わります。扉を開けることに目の前に広がる、さまざまな湖国で生まれたアートの世界をお楽しみください。

〈作品展会場〉大津市柳ヶ崎5-35  
びわ湖大津館(旧琵琶湖ホテル)

掲載作品は実際の展示作品と異なる場合があります。



JR大津駅、京阪・近江神宮前駅から徒歩約15分  
展覧会場へお車でお越しの場合、柳ヶ崎湖畔公園  
有料駐車場をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症対策として、ご来場の際は、入退場時における手指消毒および体温測定、マスクの着用にご協力ください。

## アート・ワークショップ開催!

2022.8.28.sun.①10-12時 ②13-15時  
各回30分前～受付/定員各30人(当日先着順)  
アーティストと一緒にアート作品をつくらう!  
[参加費] 500円(材料費/小学生以下は保護者同伴必須)



©Shinobu Okamoto

岡本 里栄 Rie OKAMOTO 〈絵画〉

京都精華大学芸術研究科博士前期課程洋画領域を2014年修了。人々の使川した衣服や布をその人の“抜け殻”と捉え、モチーフとして描いている。人の存在を人を直接描くことなく描き出すようにしている。



©Nozomi Tojinbara

唐仁原 希 Nozomi TOJINBARA 〈絵画〉

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士後期課程洋画領域を2020年修了。西洋の古典絵画技法と現代日本のサブカルチャーの表現を組み合わせた油彩画を制作。作品には少年や少女が多く登場し、神話的・物語的な世界観を創出している。



©Toshiharu Fujii

藤井 俊治 Toshiharu FUJII 〈絵画〉

京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻油画を2003年修了。一貫して絵画についての研究を行い、近年はワイアラ、鏡、ゲル、半透明のイメージなどを、筆・尖筆・油絵の具等の多様な画材を用いて制作することで絵画のもつ装飾性や興行性を模索する作品を発表している。



©Chiharu Yakushigawa

薬師川 千晴 Chiharu YAKUSHIGAWA 〈現代美術・絵画〉

京都精華大学大学院芸術研究科博士前期課程芸術専攻を2012年修了。“対”の関係性を主題として、土を絵具に川いる《絵画碑》や、手に直接絵具をつけ描く右手と左手シリーズなど、作品ごとに様々な方法で独自の絵画を展開している。



©Masaya Daito

大東 真也 Masaya DAITO 〈彫刻〉

京都精華大学大学院博士前期課程芸術研究科立体領域を2020年修了。土にガラス製の機織品に熱を加え、変形させた作品を発表。何十本ものガラス瓶が溶け合わさった瓶のような作品と、ガラス瓶の首の伸びた作品に大別できる。パフォーマンス作品、インスタレーション作品なども制作している。



©Ayaka Nishikawa

西川 礼華 Ayaka NISHIKAWA 〈絵画〉

京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画を2013年修了。自然界の言語や時間感覚の存在を仮定し、植物との触れ合いを介してそれらの可視化を模索する。土で風化した布や、岩絵具にて絵画を制作している。



©Kakuya Fujinaga

藤永 覚耶 Kakuya FUJINAGA 〈現代美術・絵画〉

愛知県立芸術大学大学院美術研究科油画専攻を2008年修了。“色”を現象による偶然性に委ね、現れる“像”を用いた作品制作を行う。近年では、スライスされた木の丸太の片面に3色で図像を貼り、木の内部を透過させ反対側に“像”を浮かび上がらせる《Transit》シリーズを発表している。



©Fukiko Yoshida

吉田 芙希子 Fukiko YOSHIDA 〈半立体〉

京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画を2013年修了。自身の理想の男性像を總て描き、それをもとにレリーフのような形態の作品を制作している。美青年の理想的な存在の仕方を、物質感と“私”の関係性の中で模索している。



〈ワークショップ会場〉  
大津市二本松1-1  
ハッシュタグ大津京  
(BRANCH大津京内)

【特別展示】

琵琶湖汽船「ミシガン」  
3階ロイヤルルーム  
2022.9.17.sat.  
-9.25.sun.



展示協力:藤永 覚耶(運航時のみ鑑賞可/要乗船料)  
みんなで作るアート・ワークショップ作品も展示するよ!



第52回  
滋賀県  
芸術文化祭  
参加事業

令和4年度滋賀県アートコラボレーション事業

Steelpan Orchestra

# PAN NOTE MAGIC

「Under the Sea」  
～Disney映画「リトル・マーメイド」より～  
「ジブリメドレー」  
～ジブリ映画の曲をメドレーで～  
「喜びの歌」(ペーペーペン)



「ボルテスVの歌」  
「キャンディ キャンディ」

+ Animation Song  
堀江美都子

+ Dance  
NAOTO  
+  
Dimple's



★参加者募集★  
スティールパン  
ワークショップ  
開催!!

9/24(土)  
14:00/15:00  
※詳しくは、裏面を  
ご参照ください。

2022  
**9/25** SUN  
13:30 OPEN  
14:00 START

みずほ文化センター  
Mizuho Bunka Center 多目的ホール

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団  
みずほ文化センター(指定管理者(株)ケイミックスパブリックビジネス)

入場料(自由席)：一般前売 2,000円(当日2,500円)  
青少年(25歳未満)前売 1,000円(当日1,500円)

後援：滋賀県教育委員会 / 彦根市 / 彦根市教育委員会 / 彦根商工会議所  
稲枝商工会 / 彦根商店街連盟 / 株式会社エフエム滋賀

販売開始日：7月10日(日)

◆この事業は みずほ文化センターと  
公益財団法人びわ湖芸術文化財団が  
協働して実施しています。



お問い合わせ：みずほ文化センター 彦根市田原町11番地  
TEL:0749-43-8111 FAX:0749-43-8112

### プレイガイド

- 平和堂アル・プラザ彦根ぐらしのサービスセンター TEL:0749-24-4196
  - ビバシティ平和堂ぐらしのサービスセンター TEL:0749-27-5585
  - パーティーセンター秦荘 TEL:0749-37-4110
  - ひこね市文化プラザチケットセンター TEL:0749-27-5200
  - びわ湖ホールチケットセンター TEL:077-523-7136  
(10時～19時 火曜日、休日の場合は翌日8/13～8/18休館 現金・窓口販売のみ)
  - びわ湖芸術文化財団オンラインチケット <https://biwako-arts.or.jp/rd/>
  - みずほ文化センター TEL:0749-43-8111 (窓口9:00～17:00/火曜日・祝翌日休館)
- ※ 未就学児はご入場いただけません。  
※ 託児サービス(有料)をご利用いただけます  
9/9までに、みずほ文化センターまでお申込みください。

みずほ文化センターは、入場時、上履きに履き替えてご入場いただく施設になっています。  
スリッパを用意いたしておりますが、よろしければ上履きをご持参ください。  
ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。



# Steelpan Orchestra + Animasion Song + Dance

# LIVE IN MIZUHO

2022  
**9/25**  
SUN

13:30 OPEN  
14:00 START

「世界で最も人の心を癒す音色」として注目されるドラム缶から生まれた楽器スティールパンは、「20世紀最後にして最大のアコースティック楽器」とも言われます。  
そんなスティールパンの演奏とアニメソング、ダンスがコラボ!



## Steelpan Orchestra PAN NOTE MAGIC

カリブ海に浮かぶ島国トリニダード・トバゴで生まれた楽器スティールパン。  
PAN NOTE MAGICはこのスティールパンの魅力を伝える為に、2005年に結成されたスティールパンのオーケストラです。メンバーは、第15回日本クラシック音楽コンクール最高位受賞者、イタリア国際打楽器コンクール優勝者、打楽器協会新人演奏会で1位受賞ならびに岩城賞受賞者、ルーマニア国際コンクール第2位受賞者、ベストプレイヤーズコンテスト第3位受賞者、世界スティールパンコンテスト「International Pan Ramajay」ソロ部門10位入賞者(日本人初)をはじめ、スティールパンの本場トリニダード&トバゴで開催された世界最大のスティールパンコンテスト「パノラマ」に現地のバンドのメンバーとして4度優勝した者などで構成され、その音楽性は高く評価されています。

## Animation Song Singer 堀江美都子

1966年、フジテレビ「ちびっこのど自慢」に出場。1969年、テレビまんが「紅三四郎」の主題歌でアニメ歌手デビュー。以後、彼女の歌う主題歌は週に10曲以上も放送され、数々のヒットソングが生まれる。レコーディングした楽曲は1000曲超。1977年には空前のアニメブーム、「キャンディキャンディ」は100万枚突破の大ヒット、数々のヒット賞に輝く。その後いろいろな分野でその才能を発揮。なかでもシンガーとしてのオリジナルアルバム制作やコンサート活動を意欲的に行っている。2014年、上海、香港、ブラジルなど海外にも活躍の場を広げさらに意欲的な活動を行っている。声優としても多数の作品に出演。「世界名作劇場」シリーズでは「愛少女ボリアンナ物語」のボリアンナ役、「私のあしながおじさん」のジュディ・アボット役をつとめた。また、堀江美都子シンガーズラボ(MSL)を主宰し、次世代に自身の経験から生まれた歌唱テクニック全般を指導。洗足学園音楽大学 声優アニメソングコース教授。2019年にアニソソシンガーデビュー50周年、東京アニメアワードフェスティバル2019にて、功労部門受賞。



## Dancer NAOTO + Dimple's

— NAOTO — 2000年まで、大阪を中心に「AIRGROOVE CREW」として活動。現在では「M.R.+パパ」として、大阪を中心に全国のイベントでのショーや、コンテストで活躍中。地元滋賀ではストリートダンス&タップダンスのインストラクターとして活動している。世界最高峰のダンスコンテストJAPAN DANCE DELIGHT VOL.23 FINALIST etc  
— Dimple's — TOMOKA&HARUKAの姉妹タップダンスチーム 川崎タップダンスフェス等のイベントでのショーケースで活躍 全国大会「日本きらめきダンスリーグ」のファイナリスト

## スティールパンに触れてみよう!

日時: 9/24(土) 14:00/15:00 2回(約45分/回)

会場: みずほ文化センター

対象: 小学生以上から25歳未満(但し公演チケット購入者のみ)

定員: 15人/回 **参加無料**

申込受付: 7月10日から、みずほ文化センターにて受付

※定員になり次第締め切ります

## みずほ文化センター

Mizuho Bunka Center

tel:0749-43-8111 fax:0749-43-8112

住所: 〒521-1105 彦根市田原町11番地

休館日: 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)

アクセス: 電車 > JR琵琶湖線「稻枝駅東口」からタクシー約5分  
徒歩約30分



お車 > 名神高速道路 湖東三山スマートIC  
(ETC搭載車のみ利用できます) から約25分



- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応措置をとっての開催となりますので、マスクの着用や検温等へのご協力をお願いいたします。
- 当日、体調に不安のある方はくれぐれも無理なさらぬようお願いいたします。
- 感染症予防対策をはじめ、やむを得ず出演者・プログラム、当日の対応等に変更が生じる場合があります。ご理解、ご協力をお願いいたします。



# 焔 太鼓ユニット

太鼓に魅せられた大人たちが、次世代の子どもたちに、太鼓の楽しさを教えます。太鼓を叩くことが大好きって言ってくれる子どもたちが増えることを願って・・・  
オープニングは、米原市内の子どもたちが出演 (指導・監修 勝居炎陣太鼓)

● 2022 10月16日(日) 13:30 (開場)  
14:00 (開演)

出演: 焔太鼓ユニット・太鼓芸能集団 鼓童

● 会場: 伊吹薬草の里文化センター・ジョイホール  
滋賀県米原市春照37番地 (問) TEL 0749-58-0105

● 発売日: 8月13日(土) 9:00~

伊吹薬草の里文化センター・窓口 9:00~

電話 10:00~ (TEL 0749-58-0105)

● 前売券: 2,500円 (一般) 1,500円 (18歳以下) (全席指定)  
当日券: 3,000円 (一般) 2,000円 (18歳以下)

● パネル展示/ 9/6(水)-9/29(木) 会場/ 伊吹薬草の里文化センター・ホワイエ  
米原市内には地域による祭りが多く開催されています。その中でも太鼓による伝統文化がいくつかあります。米原市内の歴史ある祭りを紐解くようなパネル展示をします。

太古より受け継がれし 太鼓の響き  
~魂を揺さぶる和の鼓動~

## 祭・息づく

# 太鼓

KODŌ  
太鼓芸能集団  
鼓童



# あかねさす ゴングとバカのひらく音

2022年10月23日(日) 12:50-15:45 滋賀県東近江市(金念寺・金壽堂・竹田神社)

びわ湖・アーティスト・みんぐる『ガチャ・コン音楽祭』は、近江鉄道(ガチャコン)が走る沿線地域を舞台にした地域とアートが結びつく音楽イベントです。Vol.2となる本年のテーマは「鐘(かね)」。東近江に古代大陸から渡ってきた鑄物文化に着想を得て、アーティストが新作をつくりました。土地の音や、儀礼音楽、アンビエント、和歌、合唱、雅楽…まで、これまでつながることのなかった音楽が交錯しあうツアーライブ。さあ、出発の鐘がまもなくここに鳴り響きます。

## ツアーライブ

### 「あかねさす ゴング(鐘)とバカ(唱歌)のひらく音」

日時 | 2022年10月23日(日) 12:50-15:45 (受付は30分前より「金念寺」境内にて行います。)

開催場所 | 金念寺(東近江市八日市金屋2-3-15)、金壽堂(東近江市長町273)、竹田神社(東近江市鑄物師町)  
集合場所 | 金念寺 境内鐘楼前(近江鉄道八日市線「八日市」から徒歩約10分 ※専用の駐車場はございません。)

ツアー行程 | 現地集合→金念寺(ライブ鑑賞)→バス移動→金壽堂(ライブ鑑賞)→バス・電車移動→竹田神社(ライブ鑑賞)→現地解散

料金 | バス代 1人500円、鑑賞料(特典付き)一般・大学生1,000円、高校生・18歳以下500円。料金は当日受付にてお支払ください。

※3歳以上は有料です。鑑賞料のみの販売はありません。ツアーでは途中、「大学前」～「朝日野」間を近江鉄道に乗り換えます。運賃(大人310円、子ども160円)は乗車時に各自でお支払ください。集合場所の最寄駅「八日市」まで近江鉄道をご利用のお客様は、近江鉄道全線が1日乗り放題のワンコインスマイルきっぷがおおすすめです。

定員 | 30人

## 近江鉄道「八日市駅」 ● 鐘づくりワークショップ

(徒歩移動)

### 第1鐘

金念寺  
※現地集合

#### 谷口未知 編曲《Tatara-bushi》

東近江市八日市の金屋という地名は、鑄物師が多く居住し鑄物が地場産業だったことに由来します。江州音頭の誕生に寄与した初代真鍮家好文も鑄物細工師でした。その墓碑がある金念寺の鐘樓を囲んでライブを行います。金念寺の鐘は次の目的地、長村の金壽堂製。谷口未知が、長村梵鐘作りの伝承歌「たたら節」を現代に蘇らせます。



谷口未知

滋賀県出身、在住。大阪音楽大学短期大学部卒業。音楽ユニット「バカがミクカク世界」で作詞作曲・歌唱を担当。音楽×映画の祭典【MOOSIC LAB(JOINT) 2020-2021】への参加、舞台・ファッションブランドの展示会での楽曲制作など活動の幅を広げている。

(バス移動)

### 第2鐘

金壽堂

#### 音と光で感じる梵鐘アンビエント

##### 山本啓 監修《The Homecoming》

東近江市長町は鑄物師の村として知られ、村のほとんどの家が何らかの形で鑄物と関わって暮らしてきました。700年以上の間、各地の社寺の梵鐘を製造していた金壽堂の旧工場で行います。山本啓が、県内の数々の梵鐘を録音して廻りました。梵鐘のピッチに合わせて特別に調律されたピアノとヴァイオリンでの生演奏。梵鐘の音と連動した照明演出で「音の里帰り」を表現します。



山本啓

滋賀県出身のサウンドアーティスト、作曲家、ヴァイオリニスト。インストバンドNABOWAのメンバーとして国内外の大型フェスに多数出演。クラシック以外の表現ができる稀なバイオリニストとして100組を超えるアーティストのライブや作品に参加、映像作品への楽曲提供など幅広く活動中。

(バス移動)

近江鉄道「大学前駅」

(電車移動)

近江鉄道「朝日野駅」

(徒歩移動)

### 第3鐘

竹田神社  
※現地解散

#### 鑄物の社にアジアの銅鑼がひびく

##### 柳沢英輔 監修《Ma Chay》(野村誠作曲)

##### 《駅名ソング》《あかねさす》、雅楽伝統曲を含む

東近江市鑄物師町の竹田神社は鑄物の神様と呼ばれ、かつて金壽堂の職人も近江鉄道に乗って毎年お参りされていたといわれます。その境内にある能舞台でライブを行います。柳沢英輔が、ベトナムの少数民族に伝承されるゴング音楽を神社の空間にインストールします。地元の雅楽奏者と合唱団も参加し、ライブの全出演者で祈りの音を奏で終演します。



柳沢英輔

東京都生まれ、現在、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科特任助教。主な研究対象はベトナムの全面打楽器ゴングをめぐるとの文化。現地の調律師から譲り受けたゴングセットを用いて楽団を結成。主な著書に「ベトナムの大地にゴングが響く」(月光舎、2019年)、「フィールド・レコーディング入門」(フィルムアート社、2022年)。「Gacha Gong Band」| ベトナム中部高原のゴングセットを演奏する本公演のために特別に結成された楽団



野村誠

MITO(イタリアのクラシック音楽祭)、Cafe OTO(イギリスのライブハウス)、フレデリック・ショパン音楽大学(ポーランドの音大)、JCRC(香港の福祉施設)など様々な場で演奏/交流するピアニスト。著書に「音楽の未来を作曲する」(晶文社)ほか。実は、イギリス留学中に、教会の鐘の鳴らし方を習っていた。



#### あかね児童合唱団

平成4年、蒲生地域の青少年育成、「豊かな感性を育てる社会教育」の一環として結成され、今年で30周年を迎える。東近江地域では数少ない児童合唱団であり、地域、学校、学年の垣根を越え、月3回練習に励んでいる。イベント等にも多数出演し、2年に一度定期演奏会を開催している。



仙遊社

明治40年代初頭より鑄物師地域で活動を始め、110年余りの歴史をもつ雅楽継承グループ。現在は9名のメンバーが在籍。演奏は笛、箏、龍笛、太鼓で構成し、蒲生地区唯一の雅楽奏者として、竹田神社での演奏の幸仕を中心に活動を続けている。

**申込方法** | 下記QRコードまたはHP上の申込フォームに必要事項を入力の上送信してください。1回の申し込みで2名までが可能です。

申込締切 | 10月16日(日) ※定員を超えるお申し込みがあった場合は抽選により参加者を決定いたします。



**問い合わせ先** | (公財)びわ湖芸術文化財団 法人本部  
地域創造部 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1  
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール内  
電話 | 077-523-7146  
メール | biwako-a-mingle33@biwako-arts.or.jp  
HP | https://biwako-mingle.art

#### アンコール企画 車内放送歌合戦

昨年度の「ガチャ・コン音楽祭」で好評だった駅名ソングを、今年も近江鉄道900形車内で放送。アーティストとの偶然的な出会いを楽しむとともに、いつもとは違う車内放送をお楽しみいただけます。

放送時期 | 10月1日(土)～31日(月)

放送場所 | 近江鉄道900形車内

参加アーティスト | 岡田健太郎、竹澤悦子、鶴見幸代、

日野少年少女合唱団、Hugh Nankivell

参加費 | 無料(ただし近江鉄道乗車券が必要になります)

※台風、荒天および事故等で運行時間が変更になる場合があります。運行時刻等のお問い合わせは、近江鉄道鉄道部(TEL0749-22-3303[平日8:40～17:20])その他の時間帯は、近江鉄道列車区(TEL0749-23-2856)

## びわ湖・アーティスト・みんぐる2022 「ガチャ・コン音楽祭 Vol.2」

プロジェクトディレクター | 野村誠

プロジェクトコーディネーター | 野田智子(Twelve Inc.)、永尾美久

フライヤーデザイン | 大田高亮

主催 | 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、文化・経済フォーラム滋賀

後援 | 滋賀県教育委員会、東近江市、東近江市教育委員会、

近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会

協力 | 近江鉄道株式会社、金念寺、金壽堂、竹田神社



《滋賀県県政150周年記念》高島市出身フルート奏者 中川彩が 二人の素敵なゲストを迎えて贈る

# 中川彩フルートの世界

## Aya Nakagawa Flute World



令和元年度滋賀県次世代文化賞受賞

堀内 星良 (ヴァイオリン)



平成25年度滋賀県次世代文化賞受賞  
びわ湖国際フルートコンクール高校生部門第1位

中川 彩 (フルート)



今川 裕代 (ピアノ)

©Arei Komatsubara

### 三人のミューズが贈るエスプリとノスタルジー

### Esprit & Nostalgie

前半 《中川彩 フルード・リサイタル》 共演/今川裕代 (ピアノ)

数々の国際コンクールに入賞。  
高島市のとなり町、若狭町ふるさと大使を務めた実力派ピアニストとの共演。

- ドンジョン：エレジー (8つのサロン・エチュードより) [フルート]  
J. Donjon / Etudes de Salon Pour Flute No.1 Elegie
- 林 光：七つの子変奏曲 [フルート&ピアノ]  
H. Hayashi / Variation of "Nanatsu no Ko (7 Children)"
- ユー：ファンタジー [フルート&ピアノ]  
G. Hue / Fantaisie
- ドビュッシー：ベルガマスク組曲より“月の光”  
前奏曲集第2集より“花火” [ピアノ]  
C. Debussy / "Clair de Lune" "Feux d'artifice"
- プーランク：フルード・ソナタ [フルート&ピアノ]  
F. Poulenc / Sonate pour piano et flute

後半 《アンサンブルの魅力》

共演/堀内星良 (ヴァイオリン)、今川裕代 (ピアノ)

この夏スイス留学から完全帰国。滋賀県次世代文化賞受賞の実力派ヴァイオリニストを迎えて贈る、ソロとアンサンブルの魅力。

- イベル：2つの間奏曲 [フルート&ヴァイオリン&ピアノ]  
J. Ibert / Deux Interludes
- エルンスト：夏の名残のバラ (庭の千草) による変奏曲 [ヴァイオリン]  
H. W. Ernst / The Last Rose of Summer Kremer
- マルティヌー：マドリガルソナタ [フルート&ヴァイオリン&ピアノ]  
B. Martinu / Madrigalova sonata for flute, violin and piano
- ドップラー：アメリカ小三重奏曲 作品37 [フルート&ヴァイオリン&ピアノ]  
A.F. Doppler / Duettino American op.37

2022年 **10月29日 (土)** 14:00開演

会場 **ガリバーホール** 〒520-1121 滋賀県高島市勝野 670  
(電車：JR 湖西線近江高島駅から、北に向かって徒歩 15分)

入場料 一般 **1,000円** / 18歳以下 **500円** 当日各200円増し

プレイガイド **前売開始日 8月28日 (日)** (自由席・税込・未就学児入場不可)

ガリバーホール TEL. 0740-36-0219 / 高島市民会館 TEL. 0740-22-1764 / 藤樹の里文化芸術会館 TEL. 0740-32-2461  
びわ湖ホールチケットセンター (現金・窓口販売のみ) ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード 53852)  
びわ湖芸術文化財団オンラインチケット <https://biwako-arts.or.jp/rd/>

■主催：高島市教育委員会・公益財団法人びわ湖芸術文化財団  
■後援：滋賀県教育委員会 ■協力：株式会社しがぎん経済文化センター

問い合わせ **ガリバーホール TEL.0740-36-0219**

この事業は、高島市教育委員会と(公財)びわ湖芸術文化財団とが協働して実施しています。



# Esprit & Nostalgie

## エスプリとノスタルジー

フランス音楽のエスプリと「七つの子」「庭の千草」「アメリカ国歌」など、  
なぜかノスタルジー（郷愁）を漂わせたプログラムを3人のミュージシャンが奏でる。

美しい秋の高島で感じる、エスプリ Esprit とノスタルジー Nostalgie。

素敵な音楽は、一瞬にして時間を飛び越え、

私たちに懐かしい頃や人生の名場面の数々を思い出させ、

生きていることを実感させてくれる。

## Profile

### 中川 彩 フルート

Aya Nakagawa, Flute

高島市出身。滋賀県立石山高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部卒業。同大学院修了。修士課程在学中にはティーチングアシスタントを務めた。また、学内オーディションに合格し、芸大定期「室内楽」に2年連続で出演。全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部、高校の部の両部門でそれぞれ第1位。びわ湖国際フルートコンクール高校生部門第1位。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。宝塚ベガ音楽コンクール入選。三田ユネスコフルートコンクール入選。高校在学中に平和堂財団芸術奨励賞を受賞。滋賀県新人演奏会では、管弦打楽器部門優秀賞、さらに全部門から選ばれる最優秀賞を受賞。

地元・滋賀での精力的な活動等が評価され、平成25年には県より次世代文化賞を授与される。京都芸術祭にて毎日新聞社賞、摂津音楽祭にて奨励賞ほか数多く受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団と共演。茨城県立水戸第三高校音楽科非常勤講師を経て、現在は、ソロ、室内楽を中心に、近年はオカリナやリコーダーも用いたアウトリーチ活動にも力を注いでいる。



©Ayane Shindo

この度、故郷の高島で演奏する機会をいただき、本当に嬉しく思っております。お隣の若狭町でふるさと大使も務められ、国内外で活躍されているピアニストの今川裕代さん。高校・大学と同窓で、今夏、スイスより完全帰国され最も注目されるヴァイオリニストの一人である堀内星良さん。素晴らしいお二人との共演に、私もワクワクしております。管楽器のフルート、鍵盤楽器のピアノ、弦楽器のヴァイオリン、それぞれ音を出す原理は違いますが、その音色が組み合わせると非常に豊かな響きとなります。それを、高島が誇る素晴らしい音響のガリバーホールにて存分にお楽しみいただけるようにと今回のプログラムをご用意いたしました。この夏には、市内中学校の吹奏楽部にも訪問し、熱い熱い音楽を共にし充実した時間を過ごしました。私も故郷の音楽が盛り上がるための1ページとなりますよう、共演者と十分に準備を重ねてまいります。どうぞお楽しみにお越しく下さい！ 中川 彩

### 今川 裕代 ピアノ

Hiroyo Imagawa, Piano

福井県出身。シュトゥットガルト国立音楽大学およびザルツブルク・モーツァルテウム国立音楽大学修士課程首席卒業。現在、大阪芸術大学演奏学科准教授、及び東京音楽大学指揮科特別アドヴァイザーを務める。

第25回サレルノ国際ピアノコンクール第1位併せて最優秀ドビュッシー演奏賞受賞、第10回シューベルト国際ピアノコンクール第2位、第9回ブラームス国際音楽コンクール第2位、第1回ルビンシュタイン国際ピアノコンクール第3位、オーストリア政府よりヴェルティゲン賞を受賞。



©Arei Komatsubara

在学中よりヨーロッパ各地で演奏活動を行い、これまでにNHK響、東京フィル、新日本フィル、名古屋フィル、関西フィル、チェコ国立ブルノフィル、ドルトムントフィル、ベネズエラ響、アルメニアフィルをはじめとする数多くのオーケストラと共演。また、イギリス王室宮殿内での御前演奏、ベルギーのフランダース、ドイツのシュベツツィンゲンをはじめ、モーゼル、マイセン、メクレンブルク=フォアポメルンや武生等の国際音楽祭、NHK「名曲リサイタル」やドイツのMDR、SWRのラジオに出演した。

ソロ、室内楽のほか、アウトリーチ活動や次世代を育てる企画も好評を博し、柔らかな語り口で音楽の素晴らしさを深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。

### 堀内 星良 ヴァイオリン

Seira Horiuchi, Violin

大津市出身。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部にて、安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞を受賞し首席で卒業。公益財団法人平和堂財団より海外留学助成を受け渡欧。ローザンヌ高等音楽院マスターコンサート科を首席で卒業、特別課程ソリスト科を卒業。



現在、東京藝術大学大学院音楽研究科に在学中。2021年ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第4位、2019年レオニーード・コーガン国際コンクール第1位をはじめ国内外コンクールに於いて上位入賞多数。2015年に滋賀県芸術文化祭奨励賞、2016年に平和堂財団音楽部門芸術奨励賞、令和元年度滋賀県次世代文化賞を受賞。

藝大フィルハーモニア管弦楽団、スイス・ローザンヌ室内管弦楽団、ロシア・モスクワのオーケストラと小品、協奏曲を共演。スイス各地での演奏会、ドイツ・マンハイム財団より楽器を貸与されベルン・メニューインホールでの演奏会に出演する等、積極的に活動している。2022年度紀尾井ホール室内管弦楽団シーズンメンバー。

これまでに中谷真美、池川章子、ジェラルド・ブール、ソンスク・ヤン、スヴェトラナ・マカロヴァの各氏に、現在、玉井菜採、大谷康子の各氏に師事。

《ご来場される方へのお願い》新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

◎本公演は、イベント開催規制緩和を受け、収容人数の制限を解除しています。◎マスクの着用。入場時の検温、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。入場までにお時間がかかることが予想されますので、十分な余裕をもってお越しください。◎当日体調不良を自覚されたり、37.5度以上の発熱がある場合は来場をお控えください。◎入場時は一定の距離を保ってお並びください。開演前、休憩中の会話もお控えください。◎プログラム等の配布物は、所定の位置に設置しますのでご自身でお取りください。◎スタッフは全員マスクを着用し、極力声を出さないようにします。◎出演者への面会、プレゼントはお控えください。◎来場者から感染者が発生した場合など必要に応じて、情報が保健所等の公的機関へ提供されることをご了承ください。◎感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者、曲目、当日の対応に変更が生じる可能性があります。

## ≫ 湖南ダンスカンパニーとは

滋賀県守山市・野洲市近郊に住む障害のある人と福祉施設のスタッフ、プロのアーティストと一緒に踊り舞台をつくるダンスグループ。ダンサー・振付家の北村成美がディレクターを務める。2004年、糸賀一雄記念賞音楽祭への参加を機に設立。日々の生活から起こる動きや癖、ついみ出してしまう行動を全てダンスとして肯定し演出することを信条としている。令和3年度滋賀県文化奨励賞を受賞。



photo by 大西暢夫

### お問合せ

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 (9:00~17:00、火曜日・12/29~1/3休)  
 (Tel) 077-523-7146 (Fax) 077-523-7147  
 (Mail) shiga.kyousei2021@gmail.com

## ≫ 守山市民ホールへのアクセス

### ● JR守山駅から

守山駅西口のりばより「杉江循環線」もしくは「守山市民ホール行き」にご乗車いただき「守山市民ホール前」にて下車。

\*徒歩の場合:約30分  
 \*バス利用の場合:約7~18分

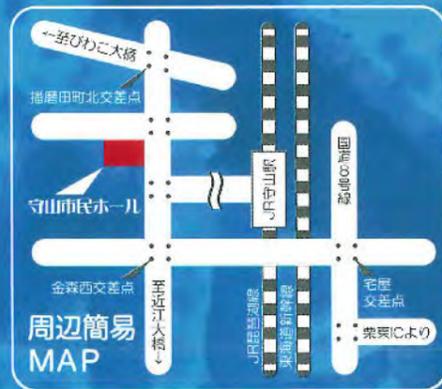
### ● バスの時刻検索 (近江鉄道の

ページ)へのリンク→

出発バス停と到着バス停を打込み(もしくは選択)して検索願います。

\*ホール最寄りのバス停は「市民ホール前」もしくは「立命館守山中学・高校前」となります。

\*JR守山駅からの場合は「守山駅(近江鉄道・湖国バス)」を打込み(もしくは選択)願います。



参加にあたり、会場でのサポートが必要な方はお気軽にご相談ください。



乳幼児参加可



筆談対応可



車いす参加可



補助犬同伴可

### 《 館内での新型コロナウイルス感染防止対策のご協力のお願い 》

- ① マスク着用を！ フェイスシールド・マウスシールドのみでのご入場はできません。  
 ※就学前のお子様の場合マスク着用を一律には求めておりません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。  
 ※障害や健康上の理由から着用の難しいお客さまに関しては、この限りではございません。なお、その場合は会話をお控えいただくとともに、会話・咳・くしゃみをする場合は、ハンカチやティッシュで鼻や口を覆うなど、周囲のお客様へのご配慮をお願いいたします。
- ② 会場内でのおしゃべりは必要最低限に！ 周りの方へのご配慮を。
- ③ 会場内で飲食はできません(最低限の水分はお取りください)。  
 ※敷地内に別途レストランがございます。
- ④ 手洗い・手指消毒は頻繁に！ マスクを触った手で、口・鼻・目を触らない！
- ⑤ 列に並ぶ時は、距離を保って！ 会話も必要最小限に抑えて！
- ⑥ 体調不良は、すぐに係員へお知らせを。体調が優れない方のご来場はご遠慮願います。

主 催：滋賀県、公益財団法人びわ湖芸術文化財団  
 令和4年度 滋賀県 障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業  
 令和4年度 文化庁 障害者等による文化芸術活動推進事業  
 共 催：公益財団法人守山市文化体育振興事業団、湖南ダンスワークショップ実行委員会  
 後 援：守山市、守山市教育委員会



滋賀で人と社会と文化芸術をつなぐプロジェクト“SANPOH”  
 守山市民ホール×湖南ダンスカンパニー

# くらす ダンスホール

～うみのはた大作戦！～

くらしと共にあそぶのが  
 “うみのはた”が、  
 ダンスホールで  
 大きなびわ湖になる。



### プログラム1

湖南ダンスカンパニーと一緒に  
 “うみのはた”をつくろう！  
 ~びわ湖色の藍染めで~

2022年11月27日(日)  
 10:00~/12:30~/14:00~  
 (各90分程度)  
 守山市民ホール 工芸室

### プログラム2

うみのアトリエ

2023年1月27日(金)~29日(日)  
 10:00~17:00  
 (最終日のペイントコーナーは13:00まで、  
 展示は16:00まで)  
 守山市民ホール 展示室

### プログラム3

くらすダンスホール  
 ~うみのはた大作戦！~

2023年1月29日(日)  
 14:00~15:00(受付開始13:30~)  
 守山市民ホール 小ホール

## 「湖南ダンスカンパニー」が 守山市民ホールとコラボレーション！

一人ひとりがびわ湖をイメージして作った「うみのはた」を合わせると、あら不思議、大きなびわ湖が現れ、そこからダンスが生まれます！  
 踊ってみたい方、「うみのはた」を作りたい方、  
 「うみのはた」で作った大きなびわ湖を眺めてみたい方、どなたでも大歓迎です。



<https://biwako-arts.or.jp/rd/eventlist/31502.html>



## プログラム1

2022年

# 11/27(日)

10:00~12:30~/14:00~  
(各90分程度)  
守山市民ホール 工芸室

湖南ダンスカンパニーと一緒に  
“うみのはた”をつくろう！  
～びわ湖色の藍染めで～

アーティスト・草笛由美子と湖南ダンスカンパニーがコラボレーション！守山市民ホールが開催する「ルシオールAKF秋色2022」で、シリアス染料を使った「うみのはた」藍染めワークショップを開催します。「うみのはた」を使ったパフォーマンスも行う予定です。ご期待ください！

●対象：どなたでも参加可能

(未就学児参加の場合は、保護者が同伴してください)

●参加費：300円(材料代)

●定員：各回10名(先着順)

●ワークショップのお問い合わせ：

守山市民ホール Tel 077-583-2532

9:00~17:00(火曜日及び祝日の翌日休館)

●申し込み：当日展示室にて

※汚れても良い服装でご参加ください。



## プログラム2

2023年

# 1/27(金)~29(日)

10:00~17:00(最終日のペイントコーナーは13:00まで、展示は16:00まで)  
守山市民ホール 展示室

## うみのアトリエ

期間限定で、市民ホール展示室内に「うみのはた」ペイントコーナーを設置します！まだ「うみのはた」を持っていない人はお気軽にお立ち寄りください。また会場では、昨年守山市民ホールで地域の皆さんと作った「びわこカーペット」や、湖南ダンスカンパニーの活動を展示します。

●参加費：無料

●その他：「うみのはた」を作りたい人は、手ぬぐいやタオルなど、素材となる布をお持ちください。(白や青系の布がおすすめです)  
(絵の具・マーカー等は会場に用意しています)



## プログラム3

2023年

# 1/29(日)

14:00開演/13:30受付開始  
(上演時間：1時間程度)  
守山市民ホール 小ホール

## くらすダンスホール ～うみのはた大作戦！～

おどる人も、みる人も大集合！みんなの「うみのはた」を合わせると、ダンスホールに大きなびわ湖が現れ、音と光とダンスの祝祭が始まります。

●対象：どなたでも参加可能

(未就学児参加の場合、保護者が同伴してください)

●参加費：無料

▼インターネットでの申し込み

以下のページの「お申し込み」からご入力ください。  
<https://biwako-arts.or.jp/rd/eventlist/31502.html>



▼電話での申し込み

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 Tel 077-523-7146  
(9:00~17:00、火曜日・12/29~1/3休)

●定員：おどる人30名(先着順)、みる人30名(先着順)

※おどる人は、ご自身で作られた「うみのはた」を忘れずにお持ちください。

●申込締切：1月25日(水)まで(定員になり次第締切)

## オンライン

### “うみのはた”の作りかた ～布と絵の具と、ときどきダンス～

湖南ダンスカンパニーのメンバーがYouTubeで「うみのはた」の作り方を紹介！ご自宅で気軽に「うみのはた」を作ってみませんか？

▼こちらのチャンネルで、11月中旬以降、順次公開します。

<https://www.youtube.com/channel/UCufi2iG6DnK1EdDwKn3UrMQ/>



# 滋賀県文化賞受賞者によるコンサートCelebration 2022



## クレア音楽の時間 Vol.3

### さとし先生の詩と音楽について

の ろ さ かん

# 教えて!「詩人野呂 昶の世界」



野呂 昶(詩人)  
Sakan Noro  
第46回・令和3年度  
滋賀県文化功労賞受賞



稲垣 聡(ピアノ)  
Satozhi Inagaki  
第28回・平成15年度  
滋賀県文化奨励賞受賞



宮本 妥子(打楽器・マリンバ)  
Yasuko Miyamoto  
第23回・平成10年度  
滋賀県文化奨励賞受賞



田島 茂代(ソプラノ・歌唱)  
Shigeyo Tajima  
第26回・平成13年度  
滋賀県文化奨励賞受賞

後藤由里子(打楽器・マリンバ)  
草津吹奏楽団アンサンブル  
草津市合唱連盟スペシャル合唱団

「教えて!ベートーヴェン」で好評を得た「クレア音楽の時間」の第3弾。  
草津出身のピアニスト稲垣聡を講師に、  
ゲストにパーカッションist宮本妥子、ソプラノ田島茂代を迎え、  
演奏とトークも交え野呂昶の魅力を伝えます。  
地元草津吹奏楽団アンサンブルと草津市合唱連盟スペシャル合唱団の共演  
もお楽しみに!

#### 【プログラム】

- ♪ 歌曲  
伊藤康英 作曲  
「ふたりしずか」「くちなしの実」
- ♪ 合唱組曲  
千原英喜 作曲「みやこわすれ」より
- ♪ 朗読と音楽  
宮本妥子/後藤由里子 構成・作曲  
「おとのかだん」より
- ♪ 音楽物語  
伊藤康英 作曲  
「こわれた1000のがつき」
- ♪ 委嘱新作  
若林千春 作曲  
「織りなされた色  
～ピアノと打楽器のために～」(世界初演)
- ♪ フィナーレ  
伊藤康英 作曲  
「そこにあなたがいてくださることは」



## 2022年 12月3日(土)

開演:午後2時(開場:午後1時30分)

# 草津市立草津クレアホール

〒525-0059 滋賀県草津市野路六丁目15番11号 JR琵琶湖線「南草津駅」より徒歩約10分  
入場料(自由席・税込):一般1,500円(当日2,000円) 18歳未満800円(当日1,000円)

※未就学のお子様はご入場いただけません。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

- プレイガイド
- 草津アートセンター(草津クレアホール) TEL.077-561-6100
  - 草津アマカホール TEL.077-561-2345
  - びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
  - びわ湖芸術文化財団オンラインチケット (<https://www.biwko-arts.or.jp/rd>)
  - ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード 51683)

発売日  
10/2(日)  
9:00~



主催:公益財団法人草津市コミュニティ事業団、公益財団法人びわ湖芸術文化財団  
後援:滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会  
問い合わせ:草津アートセンター(草津クレアホール内) TEL.077-561-6100  
この公演は、(公財)草津市コミュニティ事業団と(公財)びわ湖芸術文化財団が協賛して実施しています。



滋賀県では、1976年(昭和51年)より毎年、文化の高揚に貢献し顕著な功績のある、もしくは文化の向上発展に寄与し、将来が期待される方々を表彰しています。受賞者の中には、国内外で活躍する演奏家も数多く、まさに滋賀の宝といえます。そのアーティストの皆さまに、地元滋賀においても、意欲的な創造活動を行っていただき、地域との絆を深めることで、「文化で滋賀を元気に！」しようと、2019年度より「滋賀県文化賞受賞者によるコンサート Celebration」シリーズを開催しています。



**野呂 昶**  
Sakan Noro (詩人)

詩人・作家  
岐阜県大垣に生まれる。  
関西大学法学部卒業。  
現在は滋賀県湖南市に

在住。詩集、絵本、童話、古典文学、仏教文学の著書多数。  
詩集『ボエムの森』主宰。童話『こわれた1000のがっき』(東京書籍)、詩『きんぎょのあぶく』(光村図書)、詩『ゆうひのてがみ』(教育出版)、詩『ねぎぼうずのがくたい』『ぶどう』(学校図書)など教科書に多くの作品が上載されている。  
また、合唱曲『ふたりしずか』(音楽之友社)、『みやこわすれ』(全音楽譜出版社)、歌曲集『やさいのうた』(音楽之友社)など、合唱曲、歌曲の作詩も多い。  
詩と音楽の会、21世紀創作歌曲の会「まほろば」、日本文芸家協会、日本児童文学者協会会員。



**稲垣 聡**  
Satoshi Inagaki (ピアノ)

バッハから新作初演、またダンス、美術、オペラなど多ジャンルとのコラボレーションに取り組む多彩で幅広い活動を展開するピアニスト。特に近現代作品の演奏にはその深い洞察力と表現により定評がある。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業、フランス国立リヨン高等音楽院大学院修了。1991年平和堂財団芸術奨励賞、1992年第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞、2003年滋賀県文化奨励賞受賞。国内各地でのリサイタルなどのソロ活動をはじめ、内外のアーティストとの共演やレコーディングなどアンサンブルピアニストとしても活躍している。近年では、サントリーホール・チェンバー・ミュージックガーデン、ラ・フォル・ジュルネ、びわ湖ホール主催「ベートーヴェン・ピアノソナタ・ツィクルスIX」等に出演。20世紀音楽の分野においても、これまでISCM(国際現代音楽協会)、東京の夏、サントリー芸術財団主催サマー・フェスティバル等に出演するとともに数多くの作品を手掛け、海外でもパリ、ベルギー、イギリス、ハンガリー、アメリカ、韓国、台湾等に招かれ内外より高い評価を得ている。ソリストとしてこれまで東京響、東京フィル、新日本フィル、桐朋学園オーケストラ等と共演。俳優、美術家、舞踊家など様々なジャンルとのコラボレーションも多く、これまでにトーキョーワンダーサイト、第4回アジア舞台芸術祭(台北)、A.A.P.第3回ポヨウ公演(京都府立府民ホール・アルティ)等に参加、オペラにおいてはその造詣の深さから創作オペラ制作や音楽スタッフとして度々関わっており、G.フリド:モノ・オペラ「アンネの日記」(演奏会形式舞台上演)、R.v.ヴァウデンベルク:オペラ「出島〜シーボルトの愛〜」(ハイライト版世界初演)の演出を行う。昨年2021年よりベートーヴェンの最後の3つのソナタと近現代作品を交差させたプログラムによる全3回のリサイタルシリーズを始動している。現在、アンサンブル・ノマドのメンバー、相愛大学音楽学部・同大学院音楽研究科教授。



**宮本 愛子**  
Yasuko Miyamoto (打楽器、マリンバ)

クラシック、現代音楽の領域にとどまらず、コンテンポラリーダンス、邦楽器、ジャズドラムなど他の芸術との融合を展開し、独創的な世界観を生み出し続ける気鋭のパーカッション・マリンバ奏者。同志社女子大学学芸学部音楽学科打楽器専攻卒業、ならびに同大学音楽学会(演習会)特別専修課程修了。ドイツ国立フライブルク音楽大学大学院を経てソリスト科を首席最優秀にて修了。ドイツ国家演奏家資格(konzertexamen)首席取得。数々の国際コンクールで入賞、優勝。滋賀県文化奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞を受賞。これまで世界10カ国以上の現代音楽祭でソリストとして招待演奏するなど欧米各地で高い評価を得る。帰国後、(財)地域創造の公共ホール音楽活性化事業協力アーティストとしても、これまで全国各地での300回以上のアウトリーチ活動を行う。最近では、若手音楽家育成プログラム・創造型こども音楽プログラムなどのプロデュース、CD制作「Dear」「空想〜千夜一夜」などクオリティの高さが話題と称賛を呼んでいる。現在は滋賀県立石山高等学校音楽科、相愛大学・同大学院非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師を務めるなど、多方面で活躍。パール・アダムスモニターアーティスト。  
<http://www.yasukomiyamoto.com/>



**田島 茂代**  
Sigeyo Tajima (ソプラノ、朗読)

第26回・平成13年度滋賀県文化奨励賞受賞。彦根市出身。彦根東高等学校、東京藝術大学声楽科卒業。同大学大学院修了。ミュンヘン音楽大学マイスターコース修了。東京藝大の卒業時「松田トシ賞」を受賞。ARDミュンヘン国際コンクールファイナリスト、国内外のコンクールに入賞。平成13年度滋賀県文化奨励賞受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブル初代正規メンバーとして活躍。ミュンヘンバッハ合唱団などとヨーロッパでの教会やコンサートで多数共演。モーツァルトのオペラ「魔笛」パミーナ役でデビュー後、デスビーナ、スザンナ役などを演じ、入野義郎作曲オペラ「曾根崎心中」お初役は各メディアでも高く評価され好評を得、ロシア公演の際サンクトペテルスブルク憲法300周年記念メダルを授与される。ドイツ歌曲や日本歌曲のリサイタルを滋賀や金沢、東京などで度々開催。レパートリーはバロックから現代曲まで幅広く、様々な様式や役柄に応じた演技や歌唱に定評がある。現在、金沢在住。後進の指導に力を注ぎながら地域のオペラ活動や声楽教室を開催し、声楽の魅力を幅広く伝えるべく活動している。愛知県立芸術大学および石川県立金沢辰巳丘高等学校非常勤講師。二期会会員。

**【ご来館される方へのお願い】**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願いします。

- 来館時は必ずマスクを着用してください。
- 館内に手指消毒用アルコールを設置していますので、入館時に必ずご利用ください。
- 発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。
- 入場時は、一定の距離を保ってお並びください。開演前、休憩中の会話もお控えください。
- チケットは、入場時にご提示いただき、ご自身で切り離して半券をボックスにお入れください。
- プログラムなどの配布物は、所定の位置に設置しますのでご自身でお取り下さい。
- スタッフは全員マスクを着用し、極力声を出さないようにします。
- 出演者への面会、プレゼントはお控えください。
- 万が一、公演後に感染症を発症された方が居られた場合は、公的機関の求めに限り、入場者の名簿を提出します。
- 感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者・曲目、当日の対応に変更が生じる可能性がありますこと予めご了承ください。



果たして地域ではなにが起こるのか？

福祉と文化芸術がつながるとき、

長浜から文化芸術と共生社会を考えるワークショップシリーズ  
文化芸術と地域社会をめぐる

# まなざしと モノサシの 見つけ方

参加  
無料



第1回  
演劇体験編

## 老いと演劇の ワークショップ

～演劇の「まなざし」が福祉を変える～

2023年1月7日(土)13:00-16:00

講師 菅原直樹氏

場所 長浜まちづくりセンター

第2回  
対話編

## 文化と共生社会に 関する対話の ワークショップ

～文化芸術と共生社会のつながりを考える～

2023年2月3日(金)18:00-20:30

講師 大澤寅雄氏

場所 長浜カイコー



# まなざしとモノサシの 見つけ方

福祉などの分野と文化芸術がつながるとき、果たして地域ではどのようなことが起こるでしょうか？また、そこから地域や文化芸術に、どのような価値が生まれるのでしょうか？二つのワークショップを通じて、地域にある多様な「まなざし」と「モノサシ」について、ともに考えてみませんか。

## 第1回 演劇体験編

# 老いと演劇のワークショップ

撮影：草加和輝

～演劇の「まなざし」が福祉を変える～

演劇体験を通じて、認知症の人とのコミュニケーションを考えるワークショップ。介護する側・される側という一方的な関係を超え、「いまこを共に楽しむ」ことから、ケアの気づきやヒントを講師と共に共有していきます。また体験を通じて、人と人、人と社会を柔らかくつなぐ演劇の力に気づき、その可能性を考えます。

2023年1月7日(土) 13:00-16:00

対象者… ○文化芸術関係者の方  
○福祉関係者の方  
○文化芸術と多様な分野の連携に興味のある方

参加費… 無料 定員… 15名(先着順)

場所… 長浜まちづくりセンター  
滋賀県長浜市高田町12-34 さざなみタウン内  
JR長浜駅東口から徒歩20分

講師 菅原直樹氏



1983年栃木県宇都宮生まれ。「老いと演劇」OiBokkeShi主宰。2010年より特別養護老人ホームの介護職員として勤務。2012年、東日本大震災を機に岡山県に移住。2014年「老いと演劇」OiBokkeShiを岡山県にて設立し、演劇活動を再開。並行して、認知症ケアに演劇的手法を活用した「老いと演劇のワークショップ」を全国各地で展開。平成30年(第69回)度芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)を受賞。



## 第2回 対話編

# 文化と共生社会に関する対話のワークショップ

～文化芸術と共生社会のつながりを考える～

障害の有無などに関わらず互いに支え合い、誰もが社会参加できる「共生社会」の実現を目指す中、県内外各地で文化芸術に関する取組が行われています。共生社会づくりにつながる文化芸術活動とはどのようなものでしょう？また、その価値を伝えるとき、どのような「モノサシ」があると良いのでしょうか？ゆったりとした雰囲気の中で、ともに考えます。

2023年2月3日(金) 18:00-20:30

対象者… ○文化芸術関係者の方  
○福祉関係者の方  
○文化芸術と多様な分野の連携に興味のある方

参加費… 無料 定員… 30名(先着順)

場所… 長浜カイコー  
滋賀県長浜市北船町3-24 えきまちテラス1F  
JR長浜駅東口から徒歩1分

講師 大澤寅雄氏



(株)ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室主任研究員、NPO法人アートNPOリンク理事長、日本文化政策学会理事、九州大学社会包摂デザイン・イニシアチブのアドバイザー。共著=『これからのアートマネジメント"ソーシャル・シェア"への道』『文化からの復興 市民と震災といわきアリオスと』『文化政策の現在3 文化政策の展望』『ソーシャルアートラボ 地域と社会をひらく』。



※新型コロナウイルス感染症の状況により、講師はオンライン参加となる場合があります。

# TOPICS

長浜市では2022年、「長浜市文化芸術振興ビジョン」が策定されました。その中では、文化芸術活動の多様な価値が着目されており、福祉をはじめ観光・産業・教育・国際交流などさまざまな分野との連携の可能性や、障害の有無などに関わらず市民の誰もが多様な文化芸術をより身近に親しむことができる環境づくりに触れています。



### お申し込み方法

WEBフォーム、またはお電話にてお申し込みください。

びわ湖芸術文化財団 地域創造部

077-523-7146

【営業時間】 9:00~17:00 【休館】 火曜・12/29-1/3



WEBフォーム

### 受付締め切り

演劇体験編

2022年12月28日(水)

対話編

2023年1月27日(金)

※演劇体験編と対話編、どちらか片方だけの参加も歓迎です。

### ワークショップの内容に関するお問合せ

NPOはまかる  
070-1795-2953

(事務局担当:磯崎)

【HP】 <https://hamacul.or.jp/>

【E-mail】 [nagahama-culture@hamacul.or.jp](mailto:nagahama-culture@hamacul.or.jp)



車いす来場可



補助犬同伴可

2023年  
新作

おうみ  
狂言  
鑑  
2023

富士山と淡路島が  
琵琶湖を巡って恋のバトル！  
選ばれるのは果たしてどちら？伝承から生まれた新作狂言！

作：小佐田定雄 演出：茂山童司

琵琶姫

チケット発売日  
11/12(土)

全会場にて  
ご当地名物の販売あります！  
各公演開催地エリアのあめ、この品、  
滋賀の銘品をお土産にどうぞ。

**A** 2023年 **1/21(土)** 14:00開演 (13:15開場) **全席自由**  
草津市立 草津クリアホール  
草津市野路6丁目15-11 ☎077-561-6100  
URL <https://kusatsu-art.center>  
古典 文荷/墨塗  
新作 琵琶姫

**B** 2023年 **1/29(日)** 14:00開演 (13:15開場) **全席指定**  
日野町民会館 わたむきホール虹  
蒲生郡日野町松尾1661 ☎0749-53-3233  
URL <https://www.rmo.ne.jp/watamukihall/>  
古典 清水/長光  
新作 琵琶姫

**C** 2023年 **2/19(日)** 14:00開演 (13:15開場) **全席指定**  
愛荘町立 ハーティーセンター 秦荘  
愛知郡愛荘町安孫子822 ☎0749-37-4110  
URL <https://www.heartycenter.jp>  
古典 瓜盗人/惣八  
新作 琵琶姫

**D** 2023年 **3/26(日)** 14:00開演 (13:15開場) **全席指定**  
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール中ホール  
大津市打出浜15-1 ☎077-523-7133  
URL <https://www.biwako-hall.or.jp>  
古典 磁石/梟  
新作 琵琶姫

**出演者**

|                  |                  |                  |                  |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| A<br>C           | A<br>B<br>C<br>D | A<br>B<br>C<br>D | A<br>B<br>C<br>D |
| 茂山七五三            | 茂山あきら            | 茂山千五郎            | 茂山 茂             |
| A<br>D           | C<br>D           | A<br>B<br>C<br>D | B                |
| 茂山宗彦             | 茂山蓮平             | 茂山千之丞            | 網谷正美             |
| A<br>B<br>C<br>D | D                | B<br>C           | D                |
| 鳥田洋海             | 増田浩紀             | 井口竜也             | 鈴木 実             |
|                  |                  |                  | A                |
|                  |                  |                  | 山下守之             |

**入場料(税込)**

|                       |                     |                        |
|-----------------------|---------------------|------------------------|
| 当日券500円増<br>※未就学児入場不可 | 一般<br><b>2,500円</b> | 25歳未満<br><b>1,000円</b> |
|-----------------------|---------------------|------------------------|

新作狂言「琵琶姫」作者 小佐田定雄氏をお迎えしてのアフタートークを開催！  
**「小佐田定雄×茂山千之丞(童司)」**

**日時** 2023年1月21日(土)草津公演終演後 ホールにて  
**対象** 「おうみ狂言2023」いずれかの公演チケット購入者  
**料** 無料

チケットお求め先

- 全公演取扱い びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
- A**のみ取扱い 草津アートセンター(草津クリアホール内)  
イープラス(e+) 草津市勤労互助会  
ローソンチケット Lコード:55820 <https://l-tike.com>

- B**のみ取扱い わたむきホール虹 東近江地域勤労者互助会  
(一財)甲賀湖南中小企業福利サービスセンター  
ローソンチケット Lコード:54682 <https://l-tike.com>
- C**のみ取扱い ハーティーセンター 秦荘 愛知川公民館  
るーぶる愛知川(愛知川駅) みずほ文化センター  
ローソンチケット Lコード:54695 <https://l-tike.com>
- D**のみ取扱い ローソンチケット Lコード:54763 <https://l-tike.com>



# おうみ狂言図鑑とは？

2011年から茂山千五郎家の協力を得て、滋賀県を題材にした新作狂言を制作し、現在までに11の新作狂言が生まれています。これらの作品を「おうみ狂言図鑑」としてコレクションし、滋賀県だけではなく全国でも広く上演され、狂言の「笑い」と「近江」の魅力を発信し、みなさんに親しまれていくことを目指します。

2023年  
新作

## びわひめ 琵琶姫

作：小佐田定雄  
演出：茂山 童司

近江の国に琵琶という美しい姫君が居るといふ噂を聞いた東国の富士山と西国の淡路島が姫と会うためにやって来ます。体育会系の富士と文化系の淡路はそれぞれの魅力をアピールして気に入られようと競い合うのですが…  
姫の心はどちらに傾くのか、傾かないのか…？

出演：茂山千五郎、茂山 茂、茂山千之丞、島田洋海

### 小佐田定雄(おさだ・さだお)

落語作家。1952年、大阪市生まれ。77年に桂枝雀に新作落語「幽霊の辻」を書いたのを手始めに、落語の新作や改作、減んでいた断の復活などを手がけ、作った新作落語の数は260席を超えた。近年は落語だけでなく、狂言、文楽、歌舞伎の台本にも執筆。著書に「5分で落語のよみきかせ」三部作（P H P 研究所）、「落語大阪弁講座」（平凡社）、「枝雀らくごの舞台裏」、「米朝らくごの舞台裏」、「上方らくごの舞台裏」、「新作らくごの舞台裏」（ちくま新書）など。2021年「松尾芸能賞優秀賞」受賞。



### 茂山 童司(しげやま・どうじ)

茂山千之丞。1986年初舞台。2018年三世千之丞を襲名。語学に堪能で国内外でバイリンガル狂言公演を行う。作・演出を手がける「新作」純「狂言集マロウジ」、「ヒャクマンベン」を主宰。狂言以外にも最近では「三日月、りっちゃんど」、「ゴドーを待ちながら」に出演。2019年第37回京都府文化賞奨励賞受賞。



## おうみ狂言図鑑2023 古典作品あらすじ

1月21日(土) 草津市立 草津クレアホール

### 文荷(ふみにない)

太郎冠者と次郎冠者は主人からことづかった恋文を届けるために出かけます。二人は恋文をもつ仕事を相手に押し付け合いますがやむなく文に竹を通して二人で担ぐことにしました。しかしなぜか文が重い。だんだん重くなる文が気になり読んでみるとそこには「恋しく〜」などと恋の言葉が綴っており…能「恋重荷」を意識した作品で、荷を竹で担う型は「恋重荷」の古い演出にある重荷を担う型に通じる。



### 墨塗(すみぬり)

大名が国へ帰ることになり、在京中に馴染んだ女のもとへ暇乞いに行きます。女は別れを惜しみ泣きますがその涙は実は水。そのことに気づいた太郎冠者がとった行動とは…



1月29日(日) 日野町町民会館 わたむきホール虹

### 清水(しみず)

主人から茶の湯で使う水を野中の清水へ汲みに行くように命じられた太郎冠者は行きたくないで鬼に襲われたふりをして帰って来ます。主人は太郎冠者の置いてきてしまった秘蔵の手桶が惜しく、自ら清水へ行くと言い出したので太郎冠者は先回りし鬼の面をかぶって主人を脅しますが…



### 長光(ながみつ)

男が訴訟の用件も無事に済み、故郷への土産を買いに市場へ出かけます。賑やかな市を見物して歩いていると、馴れ馴れしく髭の男が近づいてきます。そればかりか手にした太刀を盗もうとする始末。怒った男が人を呼ぶと、髭の男も同じく人を呼びます。駆けつけた目代に男が事情を話せば、髭の男も盗み聞きして自分の物だと強く言い張ります。しかし太刀についての様々な質問に答えるうちに…



2月19日(日) 愛荘町立 ハーティーセンター秦荘

### 瓜盗人(うりぬすびと)

畑主が自分の瓜畑が人に荒らされているのに腹が立ち、かかしを作り垣根を結っておきます。その夜瓜を盗みにやってきた盗人は、かかしにぶつかり畑主と思って平伏しますが、かかしと分かって腹を立て壊して逃げます。翌日見回りに来た畑主は自分がかかしになりすまし盗人を待ちます。畑主をかかしと思込んだ盗人は…



### 惣八(そうはち)

有徳人(お金持ち)が僧侶と料理人を新たに雇おうと募集の高札を出します。やってきたのが出家したばかりの元料理人と、料理人になったばかり元僧侶・惣八。しかし互いに不慣れで言いつけられた用事ができそうになく…



3月26日(日) 滋賀県立 芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

### 磁石(じしゃく)

遠江の田舎者が都見物を目指し、ようやく近江の大津あたりについたところで見知らぬ男に声をかけられます。男は田舎者を言葉巧みに騙して宿を紹介しますが実はそこは人買いの宿。そのことに気づいた田舎者は逃げ出し気づいた男はその後を追います。田舎者はこの場をどう乗り切るのでしょうか…



### 梟(ふくろう)

山から帰ってきて以来具合の悪い弟を治して欲しいと兄は法印に頼みます。法印が一心に祈ると弟は急に奇声を発します。法印は梟がとり憑いたのだと察して梟の嫌う烏の印を結び一心不乱に祈りますが…

